



急硬高強度プレミックスモルタル

ショウテック®早強 #100,#200,軽量厚付

ショウテック®早強軽量厚付は受注生産品です。

ショウテック®早強は、土木・建築分野におけるコンクリート構造体の補修工事等で、短時間に実用強度を要求される緊急補修用に開発された急硬高強度プレミックスモルタルです。施工箇所、塗厚等に合わせて使用できるようなシリーズとして3品種を取り揃えています。



日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	ショウテック®早強#100
表 示 登 録 番 号	0401091
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/

日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	ショウテック®早強#200
表 示 登 録 番 号	0401090
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/

日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	ショウテック®早強軽量厚付
表 示 登 録 番 号	0401100
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/

日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	ベタルズ®WP
表 示 登 録 番 号	0305321
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/

本製品は、JCQAによりISO9001認証された製造事業所によりつくられています

SHOWA DENKO KENZAI K.K.



ショウテック®早強#100
(薄塗)

ショウテック®早強#200
(厚塗)

ショウテック®早強軽量厚付
(厚塗)

ペタルス®WP 4kg
ショウテック®早強専用
プライマー・混和剤
(塗布・混入兼用型)

ペタルス®WP 18kg
ショウテック®早強専用
プライマー・混和剤
(塗布・混入兼用型)

特長

- 床への施工後約3時間で歩行可能なので養生時間が短くて済みます。
(#100、#200)
- 砂モルタルに比べ強度の発現が早く、高い強度が得られます。

性能試験データの一例

項目		ショウテック®早強#100	ショウテック®早強#200	ショウテック®早強軽量厚付
圧縮強度 (N/mm ²)	3時間	3.2	10.3	—
	24時間	15.2	20.3	8.3
	7日	33.7	36.9	34.7
	28日	38.8	42.9	38.4
曲げ強度 (N/mm ²)	3時間	1.7	2.8	—
	24時間	4.8	4.7	2.9
	7日	8.8	11.4	8.2
	28日	9.3	12.0	9.0
接着強度 (N/mm ²)	7日	2.1	2.4	1.5
	28日	2.1	3.3	2.3

※本試験値は、当社で評価した値であり、品質保証値ではありません。

※下地処理 ペタルス®WP 3倍液塗布 ※塗付厚さ ショウテック®早強#100(2mm)、#200、軽量厚付(10mm)

- シリーズとして3品種を用意しておりますので、必要に応じた選択が可能です。
 - ①平滑な面が得られます。(#100)
 - ②床面補修の塗り厚さの目安は、5~20mmです。(#200)
 - ③壁、天井面補修の塗り厚さの目安は、3~20mmです。(軽量厚付)

- 工場で生産された既調合品なので、品質が安定しています。

標準施工面積

	標準施工面積	練り上がり量
ショウテック®早強#100	6.5m ² /袋 [2mm厚]	13ℓ/袋
ショウテック®早強#200	1.3m ² /袋 [10mm厚]	13ℓ/袋
ショウテック®早強軽量厚付	1.4m ² /袋 [10mm厚]	14ℓ/袋

用途・荷姿

工事適用箇所

- 躯体断面修復用
- 各種下地用

※その他の使用に関しましては、事前に当社にご相談ください。

製品名	重量／荷姿
ショウテック®早強#100	20kg／袋
ショウテック®早強#200	25kg／袋
ショウテック®早強軽量厚付	20kg／袋
ペタルス® WP	4kg／缶 18kg／缶

施工方法

1 下地処理

- 下地面の突起物、レイトンス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れなどは、ブラシ、サンダー等で適切に処理してください。
- 塗り付け箇所はペタルス® WPにて、シーラー処理を必ず行ってください。
※シーラー処理とはモルタル塗り付け前に、下地表面にペタルス® WPの3～5倍希釈液を刷毛等で塗り付け、下地への吸水を調整する作業をいいます。

2 混練

- 混練は20ℓ程度のポリ容器等に先に水とペタルス® WPを入れ、次に粉体を静かに投入しながらハンドミキサーで混練します。

標準配合比

ショウテック®早強#100		+		+		水
	粉体1袋(20kg)		混和剤1.0kg			水2.4~2.8kg
ショウテック®早強#200		+		+		水
	粉体1袋(25kg)		混和剤1.25kg			水1.4~1.6kg
ショウテック®早強軽量厚付		+		+		水
	粉体1袋(20kg)		混和剤1.40kg			水3.0~3.4kg

3 塗り付け

- 混練済み材料を手早く金鏝にて押し付け、または埋め込み、表面を平滑に仕上げてください。
※欠損が大きく、落下の危険がある場合は、ステンレスアンカーピン等の落下防止対策を行ってください。
※可使用時間は約30分(10～25℃)ですが、気温・水温等によって影響を受けますので、ご使用前に一度試し練りをして確認してください。

標準塗り付け可能厚さ※1 (コテ)

	壁ハツリ箇所の埋め込み	壁面のコテ塗り	床面補修
ショウテック®早強#100	1～5mm	1～5mm	1～5mm
ショウテック®早強#200	5～20mm	5～10mm	5～20mm
ショウテック®早強軽量厚付	3～20mm	3～20mm	3～30mm

※1 厚さは目安であり、下地条件によって異なります。

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適当な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華（エフロ）が発生することがありますが、品質に異常はありません。

〈使用上の注意〉

- 取扱い時は、必ず保護具（保護手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

〈応急処置〉

- 目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合：直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合：多量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〈保管上の注意〉

〔粉体〕

- 雨露のかからない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- ご購入された製品は製造日から4ヶ月以内にご使用ください。

〔混和剤〕

- 凍結や直射日光を避ける為に必ず室内（5～40℃）に保管してください。
- 開封後の使用残は密封した状態で保管してください。

〈輸送上の注意〉

- 粉体、混和剤とも内容物の漏れが無い事を確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水漏れに注意してください。

〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 飛散した粉体は掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め袋などに回収してください。
- 流出した混和剤を流路を毛布、土嚢等を用いてせき止め、バキューム等で吸い上げるか、少量の場合はおが屑、ウエス、乾燥砂等に吸収させて回収し焼却してください。
- 粉体が混合した排水は中和、希釈処理などを行い、河川等に直接流出しないようにしてください。

〈環境への配慮〉

- 混和液が海、河川、湖沼、池、下水道、公共用水域へ流入すると、広範囲にわたって汚濁汚染することとなるので、絶対に破棄したり誤って流入させないでください。万が一流入した場合は地方自治体の担当者直ちに連絡してください。また、地下水を汚染するおそれのある地中には捨てないでください。

このカタログの記載内容は'19.10月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート（SDS）をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■本社・建設資材営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8
TEL(045)444-1691
FAX(045)444-1699
<http://www.sdk-k.com/>

■仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL (022) 742-5077	FAX (022) 291-1911
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL (052) 249-3151	FAX (052) 249-3152
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■福岡営業所	〒812-0025	福岡市博多区店屋町5-22	TEL (092) 281-9881	FAX (092) 281-9885
■関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03) 3881-5001	FAX (03) 3870-3952
■東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022) 231-2070	FAX (022) 231-2073
■中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市中区西区十方町172	TEL (052) 501-2421	FAX (052) 501-2424
■関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072) 641-6399	FAX (072) 641-6401

【 ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所 】